

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域防災組織への加入・訓練参加はしているものの、事業所の訓練の際の参加要請を依頼し共同での実施を行っていない。	地域推進会議等を利用して参加協力を依頼する。	地域の方も高齢化しており皆さん「足・腰が弱くなってしまって・・・」と参加できる状況にないと躊躇されているため、町内会長さんらに働きかけをおこなってもらい防災への意識付けや訓練の必要性に理解をいただいでいく。	12ヶ月
2		非常災害等の必要備品の再確認。	非常災害時のための食料や備品等の検討会をひらき少しずつ用意していく。	非常災害用の食料については業者との提携があるが、缶詰などの備蓄をおこなってより安心を図っていく。また、反射板ストーブや蠟燭、ラジオなどの備品を揃えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。